

## (1) 区民集会の目的

区政を取り巻く状況が刻々と変化する中で、区民自らが歴史と伝統に培われた千代田区を守り発展させていくため、区民と区議会が一体となって地域の抱える諸課題に対して、主体的に取り組み議論する場として、昭和58年度から「区民集会」を開催している。

この区民集会の開催にあたり、企画及び運営等に関する協議の場として、連合町会長8名及び区議会議員で構成する「区民集会運営協議会」を設置している。

## (2) 近年の開催状況

令和元年7月に、小林たかや議長を座長とした運営協議会を開催し、「水辺の魅力、千代田の魅力再発見（仮称）」をテーマに水辺の利活用を含めたまちの現状について、区民を募って現地調査を行う区民集会を開催することとした。

令和2年度に入ると、新型コロナウイルス感染症の流行拡大の影響により区民集会の開催を断念。改めてテーマについて検討し、「治水対策及びお濠の浄化」に決定した。10月には治水対策についての勉強会を開催し、翌年4月には民間が運営するお濠の浄化施設の見学等を行い、知識を深めた。このような活動は、今後の環境問題について考えるひとつのきっかけになるものと整理し、調査を終了した。

令和3年度は、桜井ただし議長を座長とする新たな体制の下テーマの検討を行った結果、「お濠の浄化について」引き続き取り組むことを決定。12月にはお濠の現状等を把握するための勉強会を開催した。また、現在の水質浄化に向けた取組み等を踏まえ、区に対して予算要望書を提出することとした。